



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 株式会社アクセル 上場取引所 東
コード番号 6730 URL <https://www.axell.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 齊藤 昭宏
問合せ先責任者 （役職名） 執行役員 管理グループ （氏名） 田中 大輔 TEL 03-5298-1670
ゼネラルマネージャー
半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	7,635	△6.2	1,148	22.4	1,227	23.3	858	24.0
2025年3月期中間期	8,142	△11.7	937	△36.5	995	△32.5	692	△34.2

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,412百万円（85.1%） 2025年3月期中間期 763百万円（△29.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	79.04	78.98
2025年3月期中間期	63.32	63.11

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	15,955	13,734	85.2	1,262.01
2025年3月期	15,042	13,015	85.6	1,174.61

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 13,586百万円 2025年3月期 12,878百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	49.00	49.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,770	△9.7	1,390	△4.9	1,480	△4.1	1,050	7.3	97.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	11,211,989株	2025年3月期	11,211,989株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	446,002株	2025年3月期	247,772株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	10,864,786株	2025年3月期中間期	10,941,207株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料につきましては当社ウェブサイトへの掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
3. その他	10
最近における四半期毎の業績の推移	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかに回復しておりますが、アメリカの通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要な状況です。また、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども景気を下押しするリスクとなっており、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主力市場であるパチンコ・パチスロ機市場は、スマート遊技機の普及に伴い、全体としては安定した推移が見られております。パチスロ機市場においては、スマートスロットへの移行のペースが緩やかになるとともに、市場の拡大に一定の減速感が見られるようになりました。一方、パチンコ機市場においては、スマートパチンコ限定の新ルールを搭載した機種が導入が継続しており、底堅い推移が見られております。

かかる環境の中で当社グループは、パチンコ・パチスロ機市場での安定収益確保に向けた取り組み、組み込み機器市場(注1)に向けたグラフィックスLSIの販売拡大、さらにはAI領域を中心とする新規事業の規模拡大に向けた取り組みに注力いたしました。また、新規事業の展開を加速させる観点から、アライアンスや出資の検討等を積極的に実施いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は前年同中間期比507百万円減(同6.2%減)となる7,635百万円となりました。売上総利益は前年同中間期比243百万円増(同10.4%増)となる2,570百万円、売上総利益率は製品ミックスの変動による影響等により前年同中間期に比して5.1ポイント上昇となる33.7%となっております。販売費及び一般管理費は、前年同中間期比32百万円増(同2.4%増)となる1,421百万円となりました。販売費及び一般管理費のうち研究開発費は、前年同中間期比50百万円増(同7.2%増)となる748百万円となっております。

以上により、営業利益は前年同中間期比210百万円増(同22.4%増)となる1,148百万円、経常利益は前年同中間期比232百万円増(同23.3%増)となる1,227百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同中間期比165百万円増(同24.0%増)となる858百万円となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。また、下記セグメントのほか、各セグメントに配分していない全社費用が314百万円となっております。

① LSI開発販売関連

LSI開発販売関連は既存事業であるパチンコ・パチスロ機向け製品で構成されており、売上高は前年同中間期比685百万円減(同8.6%減)となる7,236百万円、セグメント利益は同30百万円増(同2.0%増)となる1,571百万円となりました。主力製品であるパチンコ・パチスロ機向けグラフィックスLSIは、前年同中間期に対し3万個減となる26万個の販売、メモリモジュール(注2)製品は前年同中間期を下回る販売となりました。なお、当中間期末の同セグメントの受注残高は10,135百万円となっております。

② 新規事業関連

新規事業関連は、組み込み機器向け製品に加え、AIやWeb3、ブロックチェーン領域を中心としたスタートアップ事業であり、売上高は前年同中間期比178百万円増(同80.6%増)となる399百万円、セグメント損失は同153百万円減(前年同中間期は262百万円の損失)となる108百万円となりました。

(注1) 「組み込み機器市場」とは、パチンコ・パチスロ機以外の組み込み機器の製造に係る市場として使用しております。組み込み機器とはコンピュータが内部に組み込まれており、そのコンピュータに特定のアプリケーションに特化した処理を行わせる電子装置を意味しております。医療機器や自動販売機、生活家電など多種多岐にわたる機器が組み込み機器に該当いたします。

(注2) 「メモリモジュール」とは、パチンコ・パチスロ機の画像表示用基板上に搭載される画像データを保持しておく部分の仕組みを意味しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末との比較で913百万円増加となる15,955百万円(前連結会計年度末比6.1%増)となりました。主な要因は、商品及び製品の増加(253百万円)、投資有価証券の増加(996百万円)に対し、売掛金及び契約資産の減少(290百万円)、有価証券の減少(100百万円)等によるものです。

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末との比較で194百万円増加となる2,221百万円(同9.6%増)となりました。主な要因は、未払法人税等の増加(283百万円)等によるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末との比較で718百万円増加となる13,734百万円(同5.5%増)となりました。主な要因は、利益剰余金の増加(365百万円)、その他有価証券評価差額金の増加(543百万円)に対し、自己株式の取得等(202百万円)等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は6,593百万円(前年同中間期比11.9%減)となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりとなっております。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動により獲得した資金は897百万円(前年同中間期は837百万円の支出)となりました。これは主に当中間連結会計期間における税金等調整前中間純利益(1,224百万円)、売上債権の減少(290百万円)に対し、棚卸資産の増加(251百万円)、仕入債務の減少(523百万円)等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動により支出した資金は203百万円(前年同中間期は616百万円の支出)となりました。これは主に投資事業組合からの分配による収入(44百万円)に対し、投資有価証券の取得による支出(231百万円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動により支出した資金は719百万円(前年同中間期は879百万円の支出)となりました。これは主に自己株式の取得による支出(227百万円)、配当金の支払額(493百万円)等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想等につきましては、2025年9月22日に公表いたしました「第2四半期(中間期)業績予想及び通期業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,000	5,093
売掛金及び契約資産	1,488	1,198
有価証券	1,600	1,500
商品及び製品	3,908	4,161
仕掛品	3	1
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	410	448
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	12,411	12,403
固定資産		
有形固定資産	191	182
無形固定資産	29	23
投資その他の資産		
投資有価証券	2,179	3,176
その他	230	169
投資その他の資産合計	2,410	3,346
固定資産合計	2,631	3,552
資産合計	15,042	15,955
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,571	1,048
未払法人税等	76	360
賞与引当金	—	48
その他	336	511
流動負債合計	1,984	1,968
固定負債		
資産除去債務	42	42
その他	—	210
固定負債合計	42	252
負債合計	2,026	2,221
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,028	1,028
資本剰余金	987	989
利益剰余金	10,714	11,080
自己株式	△195	△397
株主資本合計	12,535	12,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	343	886
その他の包括利益累計額合計	343	886
新株予約権	28	28
非支配株主持分	108	118
純資産合計	13,015	13,734
負債純資産合計	15,042	15,955

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	8,142	7,635
売上原価	5,815	5,065
売上総利益	2,326	2,570
販売費及び一般管理費	1,389	1,421
営業利益	937	1,148
営業外収益		
受取利息	0	5
受取配当金	36	27
為替差益	—	30
投資事業組合運用益	22	16
その他	1	0
営業外収益合計	61	80
営業外費用		
為替差損	4	—
その他	0	1
営業外費用合計	4	1
経常利益	995	1,227
特別損失		
減損損失	2	3
特別損失合計	2	3
税金等調整前中間純利益	992	1,224
法人税等	300	354
中間純利益	692	869
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△0	10
親会社株主に帰属する中間純利益	692	858

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	692	869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70	543
その他の包括利益合計	70	543
中間包括利益	763	1,412
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	763	1,401
非支配株主に係る中間包括利益	△0	10

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	992	1,224
減価償却費	41	40
のれん償却額	5	—
株式報酬費用	14	12
受取利息及び受取配当金	△37	△32
投資事業組合運用損益(△は益)	△22	△16
売上債権の増減額(△は増加)	△284	290
棚卸資産の増減額(△は増加)	△941	△251
その他の流動資産の増減額(△は増加)	30	△73
仕入債務の増減額(△は減少)	382	△523
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△461	101
その他	△5	146
小計	△286	918
利息及び配当金の受取額	37	31
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△588	△53
営業活動によるキャッシュ・フロー	△837	897
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△47	△16
無形固定資産の取得による支出	△2	△0
投資有価証券の取得による支出	△606	△231
投資事業組合からの分配による収入	39	44
投資活動によるキャッシュ・フロー	△616	△203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△227
配当金の支払額	△884	△493
その他	4	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△879	△719
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	19
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,333	△6
現金及び現金同等物の期首残高	9,816	6,600
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,482	6,593

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	L S I 開発販 売関連	新規事業関連			
売上高					
外部顧客への売上高	7,921	221	8,142	—	8,142
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,921	221	8,142	—	8,142
セグメント利益又は損失 (△)	1,540	△262	1,278	△340	937

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△340百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	L S I 開発販 売関連	新規事業関連			
売上高					
外部顧客への売上高	7,236	399	7,635	—	7,635
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,236	399	7,635	—	7,635
セグメント利益又は損失 (△)	1,571	△108	1,462	△314	1,148

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△314百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

3. その他

最近における四半期毎の業績の推移

2026年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2025年4月～ 2025年6月	第2四半期 2025年7月～ 2025年9月	第3四半期 2025年10月～ 2025年12月	第4四半期 2026年1月～ 2026年3月
売上高	4,027	3,608	—	—
売上総利益	1,462	1,107	—	—
営業利益	807	340	—	—
経常利益	839	388	—	—
税金等調整前四半期純利益	837	386	—	—
四半期純利益	588	280	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	585	273	—	—
四半期包括利益	842	569	—	—
1株当たり四半期純利益	53.45円	25.34円	—	—
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	15,103	15,955	—	—
純資産	13,311	13,734	—	—
1株当たり純資産	1,207.29円	1,262.01円	—	—

2025年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2024年4月～ 2024年6月	第2四半期 2024年7月～ 2024年9月	第3四半期 2024年10月～ 2024年12月	第4四半期 2025年1月～ 2025年3月
売上高	4,061	4,081	3,738	3,362
売上総利益	1,216	1,110	1,117	943
営業利益	528	409	362	160
経常利益	521	474	334	213
税金等調整前四半期純利益	518	473	206	205
四半期純利益	363	328	138	154
親会社株主に帰属する 四半期純利益	367	325	139	146
四半期包括利益	256	506	247	△39
1株当たり四半期純利益	33.62円	29.70円	12.76円	13.32円
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	14,330	15,153	14,807	15,042
純資産	12,265	12,801	13,053	13,015
1株当たり純資産	1,109.67円	1,156.22円	1,179.00円	1,174.61円